

「統合報告書2018」の発行に当たって

住友商事では、2014年版の「アニュアルレポート」から、従来型の財務情報開示に非財務情報を加えるとともに、その両者を有機的に結び付けた情報開示に努めることで内容の拡充を図ってきました。2017年には、住友の事業精神、住友商事グループの経営理念に加え、国連総会にて採択されたSDGs(持続可能な開発目標)も踏まえ、事業活動を通じ、自らの強みを活かし優先的に取り組むべき重要な課題として「社会とともに持続的に成長するための6つのマテリアリティ(重要課題)」を特定・開示したことなどから、「統合報告書」に改称し、さらなる内容の充実に取り組みました。

「統合報告書2018」では、これまで多くのステークホルダーの皆様から頂戴してきた「総合会社とは?」という疑問にお答えすべく、当社グループの持続的な成長を可能にする価値創造モデルを提示しました。また、2018年5月よりスタートした「新たな価値創造への飽くなき挑戦」をテーマにした「中期経営計画2020」についても、その成長軌道を推進するための柱や仕組みなどを詳しく説明しています。

作成にあたっては、国際統合報告協議会(IIRC)が提唱する「国際統合フレームワーク」や経済産業省が発表した「価値共創ガイダンス」に加え、日頃ステークホルダーの皆様から頂戴するご意見・ご質問を参照しました。その上で、各組織と連携を図りながら、グループ横断的な考え方を集約するとともに、当社グループの過去・現在・未来を、長期的かつ総合的な視点から、分かりやすくお伝えできるよう誠実に作成しました。

当社は、今後もステークホルダーの皆様のご意見を参照しながら統合報告書の内容の充実に尽力するとともに、統合報告書を建設的な対話のツールとして活用し、持続的な企業価値の向上に努めていきます。

2018年10月

取締役会長

取締役会議長

中村 邦晴

Contents

社長メッセージ	全てのステークホルダーの皆様へ	3
Chapter 1	総合商社・住友商事	11
	経営理念・行動指針とマテリアリティ(重要課題)	13
	沿革	15
	価値創造モデル	19
Chapter 2	ビジョンと戦略	25
	中期経営計画「BBBO2017」の総括	27
	特集 CxOが語る「中期経営計画2020」	33
	CSOが語る「成長戦略の推進」	35
	CFOが語る「財務健全性の向上」	39
	株式の状況	42
	CAOが語る「ガバナンス・人材戦略の高度化」	43
Chapter 3	ビジネス概況	47
	特集 新たな価値を創造するビジネスアプローチ	49
	事業部門の概況	
	●金属事業部門	55
	●輸送機・建機事業部門	59
	●インフラ事業部門	63
	●メディア・デジタル事業部門	67
	●生活・不動産事業部門	71
	●資源・化学品事業部門	75
	グローバルなエリア戦略	79
	●グローバルネットワーク	85
Chapter 4	経営基盤の強化	87
	特集 社外取締役からのメッセージ	89
	コーポレートガバナンス	93
	役員一覧	99
	内部統制に関する取り組み	103
	人材マネジメント	109
	サステナビリティ経営	111
	会社概要／株式情報／組織図	115
	IR・SR活動	117